

令和4年度 学校評価アンケート結果及び学校関係者評価書

令和5年 3月24日

苫小牧市立錦岡小学校

〔達成状況〕

- 教職員や保護者、児童の学校評価アンケート結果（4：そう思う 3：まあ、そう思う 2：あまり、そう思わない 1：そう思わない）の合計平均から、「達成している」と判断したものをA、「おおむね達成している」をB、「不十分である」をCとしています。

〔学校関係者評価〕

- 達成状況の判断や次年度の方向性について、学校評議員やPTA役員からいただいたご意見などから、「適切である」と評価されたものをA、「おおむね適切」をB、「不適切である」をCとしています。

分野	評価項目	自己評価			学校関係者評価
		達成状況	教職員	保護者 児童	
重点	学校は、子どもにとって「楽しい」場所づくりに努めている。	A	3.6	3.5 3.5	A
	学校関係者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍が長期に及ぶ中、引き続き可能な限りの教育活動を行っていると感じている。 ・ 参観日や運動会、学習発表会等の行事では子どもたちの生き生きした姿が見られて嬉しい。 			
学ぶ力の育成	学校は、子どもにとって「分かりやすい」授業づくりに努めている。	A	4.0	3.5 3.7	B
	学校は、宿題や家庭学習に取り組む子どもの育成に努めている。	B	3.6	3.2 3.5	A
	学校関係者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室により指導の流れの違いを感じるので、指導者個々の技術向上に努めていただきたい。 ・ 宿題や家庭学習については、出題の意図を児童や家庭により詳しく説明するとよいと思われる。 ・ 廊下掲示の、児童が自由に取り組む家庭学習ノートの出来は大変すばらしいと感じた。 			
分野	評価項目	自己評価			学校関係者評価
		達成状況	教職員	保護者 児童	
豊かな心の	学校は、いじめのない学校づくりに努めている。	B	3.6	3.1 3.7	B

育成					は複数ありました。いじめと不登校の解消は本校の大きな課題であり、家庭と密接に連携し児童の支援に努めていきます。	
豊かな心の育成	学校は、挨拶や言葉遣いの指導に努めている。	B	3. 5	3. 1 3. 3	児童・保護者アンケートとも昨年度より0. 1ポイント上昇してはいるが、登下校中のからかいや暴言等により児童間のトラブルが起きているとのご意見がありました。 令和5年度は、さらに児童が自主的に挨拶するよう、言葉遣いに関する指導と合わせて改善に努めます。	A
	学校関係者による意見	・学校評議員さんからは1年生の廊下でのあいさつにお褒めの言葉をいただきました。				
健やかな体の育成	学校は、子どもの健康な体力づくりに向けた取組に努めている。	A	3. 2	3. 2 3. 5	コロナ禍におけるマスクの在り方については、感染症対策と教育活動の両立の観点から、ご家庭のご協力をお願いしております。本校の卒業式では約3人に1人がマスクを外して参加しました。令和5年度は感染症対策が緩和され、体力作りにも一層力を入れていきたいと考えております。	A
	学校関係者による意見	・コロナ禍でさぞ窮屈な学校生活をイメージしていたが、体育館で学年全員の児童が楽しそうに運動しており、安心した。				
信頼される学校づくり	学校は、親身になって相談に乗ったり、適切に対応したりしている。	B	3. 7	3. 1 3. 7	先生のいないところで子ども同士のトラブルや悪口があると聞いて心配であるとのご意見がありました。 保護者からの連絡が校内で十分に伝わっていないとの指摘もありました。連絡体制を見直し、保護者からの相談に適切に対応していくことができるようにします。	B
	学校は、学校の取組や子ども様子などの情報をよく伝えている。	B	3. 5	3. 0 -	コロナ禍で学校に気軽に足を運ぶことが難しく、学校だよりや学年・学級通信、学校ホームページ等、学校からの情報発信がとすれば一方通行になってしまいがちでした。 次年度は、より保護者が学校の様子を参観できる機会を設定できるよう、検討を進めていきます。	B
	学校は、子どもの安全確保に向け、PTAや地域と連携している。	A	3. 6	3. 2 -	校区の広さもあり、交通指導員の複数配置や地域のよる見守り活動を充実してほしいとのご意見がありました。 学期始めごとのPTA ボランティアさんによるあいさつ運動や清掃・廃品回収はコロナ禍でも多くの皆様にご協力いただきました。今後も気軽に参加できる活動を模索していきます。	A
	学校関係者による意見	・中学年や低学年でもタブレットPCを使って授業している様子が隔世の感である。 ・今年度もコロナ禍対策で先生方は大変苦勞されている中、子どもたちがのびのびと学校生活を送っている様子で安心した。今後コロナ禍が下火になればさらに充実した学校生活にしてほしい。				

◇今年度の「学校評価」も保護者の皆様から多くのご意見やご要望をいただき、誠にありがとうございました。記述いただいた意見全てに目を通し、ご要望に関する本校の課題を学校全体で受け止め、来年度の学校づくりに生かしていきたいと考えております。今後も保護者の皆様のご理解・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◇令和5年度は、4月1日よりこれまでの感染症対応が大きく緩和される見込みです。さらに5月8日以降のコロナ5類移行を見据え、改めて国から学校生活についての方針が示される予定です。学校運営協議会をともに行う凌雲中学校や、緑陵中学校、地域の教育団体や協力団体ともより密接に連携しながら、適切に学校の教育活動を進めて参ります。